

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成25年9月12日 (2013.9.12)

【公表番号】特表2004-504277(P2004-504277A)

【公表日】平成16年2月12日 (2004.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2004-006

【出願番号】特願2002-504984(P2002-504984)

【国際特許分類】

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 K 47/46 (2006.01)

A 6 1 P 33/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/38

A 6 1 K 47/46

A 6 1 P 33/00 1 7 1

A 6 1 K 37/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年8月1日 (2013.8.1)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 5 4 】

本発明に記載の造形物品は、また、他の活性化合物を投与するためのキャリアとしても使用可能である。列挙してもよい例は、フェバンテル (febantel)、更にはピラントル (pyrantel)、ブラジカンテル (praziquantel) 及びイバメクチン (ivermectin) などの例えば、L-2, 3, 5, 6-テトラヒドロ-6-フェニルイミダゾチアゾール、ベンズイミダゾールカーバメートなどの病原性体内寄生虫に抗して作用する他の活性な化合物；トルトラズリル (toltrazuril) 及びポナズリル (ponazuril) (=トルトラズリルスルホン) などの抗コクシジウム剤；フルピルチン (flupirtin) などの鎮痛剤及びエンロフロクサシン (enrofloxacin) などの抗生物質、及び WO 97/31001 に述べられている化合物、特に、式